2026年11月5日

各　位

会　社　名　旭化成株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　工藤 幸四郎
（コード番号：3407　東証プライム市場）
問 合 せ 先　広報部長　関塚　太郎
（TEL　03-6699-3008）

剰余金の配当（中間配当の増配）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月5日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について決議しました。あわせて、期末配当予想についても修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1．剰余金の配当（中間配当）の内容

	決　定　額	直近の配当予想（2026年7月31日公表）	前期実績（2026年3月期中間）
基 準 日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	24円	22円	20円
配当金総額	32,083百万円	－	27,193百万円
効力発生日	2026年12月1日	－	2025年12月1日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

2．2027年3月期の期末配当予想の修正

	1株当たりの配当金（円）		
基準日	第2四半期末	期末	年間
前回予想（2026年7月31日公表）	22円	22円	44円
今回予想	－	24円	48円
今期実績	24円	－	－
（ご参考）前期実績（2026年3月期）	20円	22円	42円

３．理由

当社は、中期的なフリーキャッシュフローの見通しから株主還元の水準を判断しています。

2025 年度より開始した『中期経営計画 2027 ~Trailblaze Together~』において、DOE３％を目安に中長期的な累進配当を目指し、還元水準の継続的向上を図ることを方針としております。

上記の方針および 2027 年３月期の財務状況を勘案いたしまして、2026 年 11 月５日開催の取締役会において、2027 年３月期の１株当たりの中間配当につきまして、24 円とさせていただきました。また、期末配当予想につきましても２円増配の 24 円とし、これにより年間配当金は１株あたり 48 円となる見込みです。

なお、当社は取締役会決議により剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

（ご参考）当社の直近の連結配当性向

基準日	2025 年３月期	2026 年３月期	2027 年３月期 （予想）
年間配当金	38 円	42 円	48 円
連結配当性向	38.8%	35.9%	37.2%

以　上